

広報

いちき串木野

春の訪れを告げる 地元のお祭り

R7. 3. 21 発行

3

vol. 233

特集

- ①移住ポータルサイトリリース！
- ②市役所での手続きが便利になります！
- ③4年間ありがとう！協力隊からのワクワク便
- ④協力隊インターン生の取材日記

LINE

いちき串木野市公式LINE

イベント情報など配信中！ぜひご登録ください



いちき串木野市移住ポータルサイト “いちきくしきのい〜くらしナビ”をリリース!!



本市に移住を検討している方や興味をもっている方に市の魅力や暮らしのリアルをお届けする移住ポータルサイト“いちきくしきのい〜くらしナビ”を2月21日にリリースしました。

また、市民の皆様にももっと市のことが好きになってもらい、興味をもってもらえるような内容をお届けしていく予定です。

いちきくしきのい〜くらしナビ
はこちらから→



Point 1

支援・補助制度をわかりやすく掲載



移住する時も移住をした後も安心して暮らせるように本市では、様々な支援・補助を実施しています。その中でも、子育てにかかる「3つの無償化」を特に推しています。また、新築や中古住宅の購入などへの定住促進補助金は最大300万円となっており、サイト内でわかりやすく表示しています。



Point 2

市内で暮らす人のリアルな声がわかる



移住者やこのまちで暮らす人のインタビューで、移住のきっかけや生活のリアルな声を掲載しています。

また、市公式instagramと連動して、市の魅力PRライターが掲載した市内飲食店やイベント、施設情報など盛りだくさんの情報をお伝えしていきます。インタビュー、ブログ、Instagramは今後も随時更新していく予定です。

Point 3

子育てや暮らし、移住する際の住まいのアドバイスも掲載



生活利便性に優れたエリアや自然に近くゆったりと過ごせるエリアなど地域ごとの暮らしの特色や子育て情報として、おすすめの公園なども掲載しています。

さらに、仕事に関する働くのページや市内での楽しみ方のページなどコンテンツを拡大していく予定です。

今後さらに、市の魅力をお伝えする動画の定期配信などサイトのコンテンツを拡充していく予定です。

いちき串木野市役所での手続きがもっと便利になりました。

窓口DX推進中！



「書かない窓口」始めました。

窓口の職員にマイナンバーカードを提示すると、住所・氏名・生年月日等が記載された申請書を作成でき、書類記入の負担が軽減されます。

【設置箇所】

串木野庁舎：市民生活課・税務課・健康増進課
子どもみらい課・長寿介護課
市来庁舎：市民生活課・上下水道課
その他：市立図書館



市役所内でコンビニ交付「らくらく窓口」で証明発行

申請書の記入が不要で、住民票等がコンビニ交付と同じ操作で、らくらく取得できるサービスです。コンビニ交付を利用したことがない方、一人でのコンビニの機械操作が不安な方へ市役所でサポートします。

【設置箇所】 串木野庁舎市民生活課

キャッシュレス決済・POSレジ導入

住民票や所得証明書等の証明手数料や、薩摩藩英国留学生記念館・MINATOよりあいオフィスの入場料の支払いに、キャッシュレス決済が利用できるようになりました。串木野庁舎の市民生活課・税務課では多種多様な決済が可能なPOSレジも導入しました。

【キャッシュレス決済・POSレジ設置箇所】

串木野庁舎：市民生活課・税務課

【キャッシュレス決済箇所】

薩摩藩英国留学生記念館・MINATOよりあいオフィス



電子申請の拡充

行政手続きの申請・各種申込が24時間365日、PCやスマートフォンからオンラインで可能になる電子申請を拡充しています。



地域おこし協力隊からの

ワクワク便

地域おこし協力隊の後藤 香音です！



いちき串木野市の皆さん、
4年間ありがとうございました！



3月31日をもって、地域おこし協力隊の任期が終了します。ミッションである国際交流と情報発信以外にも、様々な場所でたくさんのプロジェクトに参加させていただきました。4年間の主な活動をご紹介します。

講師を務めた講座

- ・イングリッシュワークショップ（市役所）
- ・イングリッシュタイム（川上小学校）
- ・イラスト（串木野中学校）
- ・動画撮影（串木野高校）
- ・動画編集（市役所）
- ・英会話（社会教育課）
- ・スマホ（働く女性の家）
- ・出前講座（各公民館）など



運営に関わった市の事業

- ・日本語サポーター養成講座
- ・こども大学
- ・国際交流広場
- ・異文化体験＆料理教室
- ・こどもジャーナリスト
- ・県外移住イベント出店 など



動画 25本

- ・移住者向けPR動画「このまちで」
- ・戦災ドキュメンタリー ※非公開
- ・鹿児島青年会議所PR動画「恋する北薩旅」 など



イラスト・デザイン 約300種類



TV番組 7本

- ・ふる熟人（2022/KKB）
- ・わけもんラボ（2022/NHK）
- ・KKBふるさとCM大賞（2022～/KKB）
- ・ローカルフレンズ（2023～/NHK）



最終活動報告会のお知らせ

3月25日（火）18：00～19：00

@市民文化センター

●問合せ 企画政策課 ☎33-5624

2024年にデザイン会社を設立しましたので、引き続き市内で活動が続けていく予定です。今後ともよろしくお願いいたします！



ふるさとCM大賞

♡♡♡ 愛いっぱいな 地元のお祭り



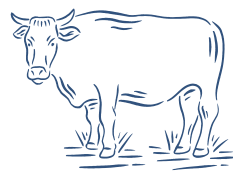
自己紹介

いちき串木野市と連携協定を結ぶ清泉女子大学から地域おこし協力隊のインターンできました。植田夏風です！お祭りとお酒と美味しい肴。そして、気さくで優しい地域の方たち。愛いっぱいなところですね!!

農耕のお祭り ～なぜ牛が出てくるの？～



牛の出でくる祭りは、五穀豊穡の祈願がほとんどで、境内で米づくりの一年の所作を再現する際、代掻きの場面で牛が出てくる事が多いです。ガウングウン祭りの牛は、深田神社の精霊で境内に植えられた稲の苗に活力を与え、秋の豊作を約束してくれています。



ガウングウン祭り ～テチョと太郎の即興劇が見もの！！～



この祭りには定まった台本はありません。テチョ・太郎・次郎・牛が永い伝統の中で形を変えずに田植えの様子をユーモラスに表現する田園即興劇です。今年は、串木野高校の4名がクッキーとケーキを販売し、販売開始すぐに売り切れとなる、大繁盛でした。そのおかげもあり、例年に比べ沢山の方に来ていただきました。

中島さんのインタビュー

中島さんは深田神社の近くで生まれ育ち、神社は遊び場、祭りは教育の一環でした。しかし、近年お祭りの継承危機にあるといいます。今回は串高お祭り盛り上げ隊がお祭りに加わり、来年もこの盛り上がりが続いてくれると嬉しいと話しました。



深田神社の中島純洋総代長

串高お祭り盛り上げ隊

串木野高校の4名は、このお祭りをもっと知ってもらいたいと考え、クッキーとケーキを販売してお祭りを盛り上げました。今後は他のお祭りを盛り上げたり、なくなってしまったお祭りの復活などを考えてみたいと話しました。



販売中の串高の皆さん

太郎太郎祭り ～豊作・豊漁・五歳児の祝い 県内でも珍しい祭り～



太郎太郎祭りは、農業と漁業の安全と豊作・豊漁を祈願し事前に祝う「予祝行事」としての個性を持っています。漁業集落と農業集落の行事が一緒に行われるという海と山に囲まれた羽島ならではのものです。数え年5歳の男児が模型船を手に境内を練り歩く船持ちと、牛・テチョ・太郎が即興演技を披露する田打ちから成り立ちます。祭りの前後には参加した子どもの家庭では祝宴が開かれます。



寺師さんのインタビュー

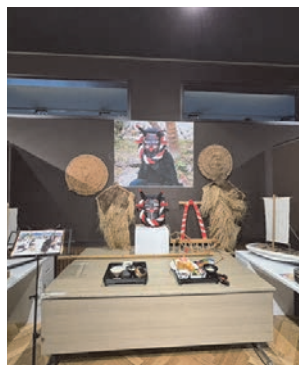
太郎太郎祭りに出演する男児は、今は羽島には住んでいないが、祖父母がお祭りに参加していたから他の地域から参加しに戻って来るという人がほとんどだそうです。このような形で、地元に戻ってきてくれることはとてもうれしいと話しました。



太郎太郎祭り保存会寺師和男総代長

県民交流センター

太郎太郎祭りは今回、県民文化フェスタで展示されました。ギャラリーに来場していた人たちも太郎太郎祭りのブースを楽しそうに見てまわり、「今年は見に行きたい」という声も聞かれました。



県民交流センターでの展示

編集後記

今回、中島さんと寺師さんをはじめ、沢山の方がインタビューに協力してくださいました。東京から突然きた私を皆さんが仲間に入れてくださり、とても心が温かく、愛を感じました。本当にありがとうございました。ガウングウン祭りでは、串木野高校、太郎太郎祭りでは、県民交流センターでの展示があり、地元の祭りを残したい！と考える地元の愛が今日まで祭りを残しているのだと感じました。

本市で取り組んでいる「食のまちづくり」に関連する情報を紹介します。「食」を通じて、いろんなことを楽しむ、いろんなことをやってみる。人がいきいきと輝き、まちが元気になる。それが「いちき串木野市 食のまちづくり宣言」です。本市は、海の味、山の味、こだわりの珈琲から蔵元の焼酎まで、心がほっとするおいしいものが身近にある、豊かな食文化を誇るまちです。この食文化をおいしく、楽しく味わいながら、人がいきいきと輝くまちにみんなで育てていきましょう。



未来を見据え、いちき串木野市から夢に向かって走り続ける生徒に伴走する ～学校法人神村学園高等部・調理科～

Text & photo Yasutoshi Kami

今回の舞台は、学校法人神村学園高等部調理科。現在、約 150 名の生徒が夢の実現に向け、日々勉学に励んでいます。現在、本市の食のまちPRパートナーとしても活躍しています。

生徒たちの卒業後の進路は実績のあるホテルやレストラン、菓子店への就職だったり、中にはさらに技術を磨くために海外へ修行に飛び出す生徒もいるそうです。他にも、管理栄養士などの夢を持った生徒は大学（もしくは短大）に進学し、勉学に励む生徒も増えてきているそうです。

調理科の特徴として

- ・地域イベントに積極参加し出店
- ・企画や告知、接客、メニュー開発を生徒自らが行う
- ・高校生レストランの開催
- ・地域企業とのコラボレーション
- ・全国クラスのコンクール出場…etc

このような実践方式で経験を重ねながら現場ならではの知識や技術も身につけつつ、生徒一人ひとりが自分自身に誇りを持てるようになる3年間になっています。



これまでのおいしい情報、
コラムの続きは右の二次元
コードからご覧ください。



公式note

感謝の気持ちを持ち、将来を見据えながら、生徒一人ひとりと向き合う



学校法人神村学園高等部調理科
科長 川崎幹也さん

元々経営者だったという川崎さん。夢に向かう子どもたちが想いを実現できるような教育がしたいという気持ちが芽生え、2015年の調理科創設のタイミングで教員（専門職）としての道を歩み始めたといいます。

「夢を持った生徒たちの将来を見据えて、責任を持って指導しています。それは調理の技術だけではなく、日頃の礼節だったり、先読みして行動する力だったり。神村学園を卒業した後もずっと活かせるものを身につけてもらえるように生徒たちと向き合っています」

行政や生産者、市内事業者といった地域との繋がりも大切にし、今後学校としてどのように関わっていくか模索している段階なのだそうです。

「料理をする上で大切にしないといけないのは感謝の気持ちです。料理人は食材を作る生産者さんですが、それを販売する仲買人さんだったり、食べてくださるお客様も含めて色々な方がいて初めて舞台に立てます。だからこそ、生徒たちには感謝の気持ちを忘れないように日々伝えています」

仲間たちと日々の鍛錬を重ね、夢をカタチに



神村学園高等部調理科調理コース
荒牧咲来さん(3年)、溝上雄大さん(2年)

昨年8月に開催された「全国高校生ガストロノミー甲子園2024」で準優勝した荒牧さんと溝上さん。お二人は仲間とともに市の食材を用いたメニュー開発にも取り組んでいて、荒牧さんは「かごしまおいしいもの選手権」へ出場し、地域食材を使ったレシピを考案。溝上さんは市内の宿泊事業者と地域食材を使った朝ごはんメニューを考案しているのだとか。それぞれの将来の夢をお聞きしました。

「私は神村学園で学んだことを生かしてお客様を笑顔にできる調理師になることです。もっとというと、海外で技術を磨いて自分のお店を持てたらと思っています」（荒牧さん）

「ガストロノミー甲子園の副賞でAQUAIGNISに研修に行かせてもらったのですが、そこでの時間は学びばかりでした。将来、そのようなところで働きながら、もっと知らないことを学び、力をつけ、僕も自分のお店を持てるようになりたいです」（溝上さん）

シリーズ

20周年を祝う

～いちき串木野市誕生 20 周年～

10 月 11 日のいちき串木野市誕生 20 周年に向けて、市民の皆さんとともに祝い、今後の市政の発展につながるさまざまな催しを予定しており、シリーズでその詳細や進捗をお伝えします。



現在の取組

① 20 周年記念のロゴマークを作成しました。

20 周年を記念して、地域おこし協力隊の後藤香音さんにより、ロゴマークが作成されました。
今後の式典やイベント等で広く活用していきます。

本市の豊かな自然を織り込みつつ、未来に向かっていく様子を描きました。これから始まる様々な記念事業を引き立て、多くの市民の皆様と 20 周年を共に祝うことができれば幸いです。

〈作成者コメント：後藤香音さん〉



② 令和 7 年度開催イベント等を 20 周年記念事業として実施します。

4 月から来年 3 月までに開催されるイベントを、市制施行 20 周年記念事業として開催します。
(一覧は、下の二次元コードよりご確認ください)



＋ 洋上風力発電 ＋

【3】洋上風力発電に関する Q&A (3)

Q 1. 漁業に支障があるのでは？

A 2018 年に成立した「再エネ海域利用法※ 1」では、漁業関係者の方々を含む協議会で丁寧に協議を行い、「漁業に支障を及ぼさないことが見込まれる」海域を促進区域に指定することになっています。
(出典：経済産業省・国土交通省；洋上風力発電 Q&A)

※ 1：海洋再生可能エネルギー発電設備の整備に係る海域の利用の促進に関する法律（H30 年法律第 89 号）

Q 2. 台風で風車が倒壊するのでは？（風車の安全性は確保されている？）

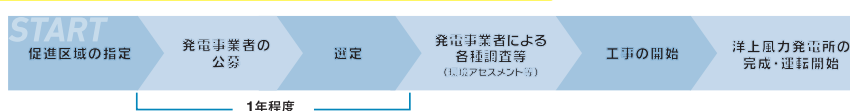
A 電気事業法や港湾法等に基づく技術基準に適合しなければならないことになっています。このため、風圧、地震等（津波も含む）、落雷、波力等にしっかりと耐えることができる風車でなければ設置ができません。（出典：経済産業省・国土交通省；洋上風力発電 Q&A）

Q 3. 発電終了後、誰が風車を撤去するの？（そのまま風車が放置されるのでは？）

A 原則として発電事業者が原状回復義務が生じます。これを担保するため、公募占用指針に撤去費用を確実に管理する方策が定められています。

（出典：環境省「着床式洋上風力発電施設の廃棄許可に係る考え方」）

再エネ海域利用法に基づき洋上風力発電所ができるまでの流れ



◆次回は、洋上風力発電に関する Q & A (4) についてお知らせします。

3/2

串木野高校×菊屋 お菓子を伝統行事を盛り上げる



串木野高校の生徒が、本市の伝統行事で県の無形民俗文化財でもある「ガウンガウン祭」を盛り上げようと、お菓子を製作しました。

今回お菓子を製作したのは、2年生の女子生徒4名で、昨年結成した「串高お祭り盛り上げ隊」のメンバーです。地元菓子店菊屋の協力のもと、祭りの牛をモチーフに、絵の得意な学生が考案したキャラクターをプリントした3種類のサブレット、キャラクターを立体的に表現したチョコレートケーキを開発。3月2日に開催された祭りの会場で販売しました。

お菓子は祭りの参加者や観覧者に大好評で、あっという間に売り切れになりました。

串木野高校は、本市の食のまち PR パートナーでもあり、今後もますますの活躍が期待されます。

～食のまちイベント情報～ 「まるっとポメロ祭り」開催中！



本市特産のサワーポメロを PR して地域を盛り上げようと、「まるっとポメロ祭り」が開催されています。3月は市内の飲食店や物産館 20 店舗にて、サワーポメロやサワーポメロを使った料理・お菓子を提供中です。

飲食店や菓子店等で提供している商品は、サワーポメロの特徴を生かそうと、各事業者が試行錯誤して考案。この時期しか食べることのできない期間限定商品です。

主催者の宮内淳次さん（菓子処菊屋）は、「本市特産サワーポメロをまるっと楽しんでほしい」と話しました。まるっとポメロ祭りは3月31日まで開催しています。市内の飲食店等を巡って、旬のサワーポメロを食べ比べてみませんか。

2/9

第3回 冠岳トレイル in いちき串木野



霊峰冠岳を舞台に、県内外から 199 名がエントリーしたトレイルランニングイベントが開催されました。今回は、冠岳花川砂防公園を拠点に、西岳から中岳、東岳を縦走する全長約 10km のショートコースと、県道向いの大平山に挑む約 19km のロングコースの2つのコースで実施されました。

コースとなっている登山道には、前日に降った雪が残り、鹿児島県では珍しいスノートレイルとなりましたが、サクサクした雪の感触と、アップダウンに富んだ魅力的なコースを参加者は全力で楽しみました。

エイドステーションでは、旬のサワーポメロ（むき身）が提供され、ゴール後には冠岳地区まちづくり協議会の皆様が準備した「豚汁」や大里加工グループ製造の「山菜おこわ」の振る舞いがあり、疲れ切った選手の心と体を癒しました。



2/23

音楽のつどい開催



第 11 回いちき串木野市音楽のつどい（文化協会主催）が市民文化センターで、市の自主文化事業として開催されました。

当日は、市内外から多くの音楽家が参加されるとともに、昨年開催された全日本マーチングコンテストで鹿児島県勢初の金賞を受賞した神村学園吹奏楽部の文化芸術栄誉賞の伝達式もあり、文化芸術の素晴らしさを感じる一日となりました。

2/10

各部が活躍！ 神村学園結果報告会



神村学園中等部・高等部から全国大会に出場し優秀な成績を修めた部活動が市長に結果報告を行いました。

会では、各部活動の代表選手や生徒が、大会で感じた悔しさや充実感、今後の大会の目標などを話してくれました。生徒たちのさらなる活躍を祈ります。

【主な部活動の結果】

- ・中等部女子駅伝部 全国中学校駅伝大会 3 位
- ・高等部女子駅伝部 全国高等駅伝競走大会 5 位
- ・高等部女子サッカー部
全日本高等学校女子サッカー選手権大会 準優勝
- ・中等部高等部吹奏楽部
全日本マーチングコンテスト 金賞

1/26、
2/15
～19

駅伝選手の力走に大きな感動 ～たくさんの夢と感動をありがとう～



早春の霧島路を舞台に、第 38 回県地区対抗女子駅伝競走大会が 1 月 26 日に霧島市で開催され、日置チームは昨年と同じ総合 3 位に入賞しました。

また、2 月 15 日から 19 日までの 5 日間にわたり第 72 回県下一周市郡対抗駅伝競走大会が開催され、日置チームは昨年の総合 6 位から躍進し、総合 3 位・B クラス優勝の成績でした。

大会二日目に本市を通過する際には、天候が悪い中、大勢の市民が沿道で声援を送っていました。

日置チームの今後の更なる活躍を期待します。

12/15
3/9

市軟式野球大会(リーグ戦)の結果



三井串木野グラウンド（多目的グラウンド）で市軟式野球大会が開催されました。今年度から日程、クラスを分けてのリーグ戦を開催し、参加した 8 チームは熱戦を繰り広げました。結果は次のとおりです。

- A 級優勝 星原運送
- B 級優勝 フェニックス

来年度も市軟式野球連盟では、トーナメントを 1 大会、リーグ戦を 3 ～ 4 日ほど開催する予定です。大会参加等へ興味のある方は、市軟式野球連盟事務局（☎ 33-5624）へご連絡ください。

かせともキッズが「認知症への理解をテーマとする作品」で全国表彰

1/25



荒川小学校4年の大崎陽葵さんの活動報告が、全国キャラバン・メイト連絡協議会主催のキッズサポーターによる「認知症への理解」をテーマとした自由作品小学生の部で優秀賞に選ばれました。

大崎さんは、夏休みに認知症キッズサポーター養成講座を受講し、かせともキッズとして介護施設ボランティアを体験。その活動を自由研究として、活動報告にまとめました。

大崎さんは、「ボランティアをする前はできるか心配だったけど、おじいちゃん、おばあちゃんと接することができて楽しかった」と話しました。

認知症への理解が子どもたちにも広まっていき、認知症にやさしいまちになることを願います。

旭小学校区地域学校協働活動 文部科学大臣賞受賞

2/28



令和6年度「コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進」に係る文部科学大臣表彰に旭小学校区地域学校協働活動が選ばれました。

この活動では、地域の方が講師になる寺小屋事業を活用し、子どもたちに川遊びや門松づくり・そばづくり体験・虚無僧踊りの練習等を行っています。今回は、このような旭小学校区の地域と学校が一体となった素晴らしい活動が評価され、受賞しました。

旭小学校の宮崎校長は、「活動を通して子どもたちが主体的に行動できるようになってきました。地域の方のおかげです」と感謝の気持ちを話しました。

薩摩半島×観光 HUNT

	日置市	南さつま市	南九州市	枕崎市
				
	第3回ひおきマルシェ	2025吹上浜砂の祭典	桜・お花見スポット	第18回枕崎ぶえん鯉スタンプラリー
日時	3月23日(日) 10:00~16:00	5月3日(土)~5日(月) 9:30~20:00	3月下旬~4月上旬	3月15日(土)~5月15日(木)
場所	日置市役所駐車場周辺	南さつま市役所市民交流広場を中心とした「まちなか」	岩屋公園	枕崎市内の参加店、南さつま市観光協会、輝津館(南さつま市)、タツノオトシゴハウス(南九州市)
料金	—	入場無料	—	—
問合せ	ひおきマルシェ実行委員会事務局(日置市商工観光課内) ☎099-248-9409	吹上浜砂の祭典実行委員会 ☎0993-76-1609	南九州市商工観光課観光交流係 ☎0993-83-2511	枕崎ぶえん鯉スタンプラリー実行委員会 ☎0993-78-3500
内容	日置市の魅力を「食」や「体験」を通じて発信するイベントを開催します！市内の飲食店や特産品・農産物販売をはじめ、雑貨・ハンドメイド雑貨販売や子ども向けの体験型コンテンツも充実しています。家族、友人みんなで楽しめるイベントです。	今年の砂像のテーマは「砂さんぽ～ようこそ！おとぎの国へ～」 南さつまのまちなかを散歩しながら、砂の魔法に包まれた非日常のひと時を楽しみませんか？	公園内に咲き誇る数百本の桜を楽しむことができます！	初鯉の季節に合わせて開催されるスタンプラリー。春のお出かけは枕崎へ！